

[学習会]

観光地留寿都に 風力発電はいらない！



羊蹄山

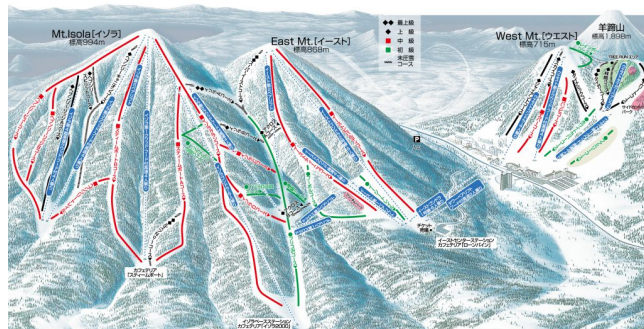
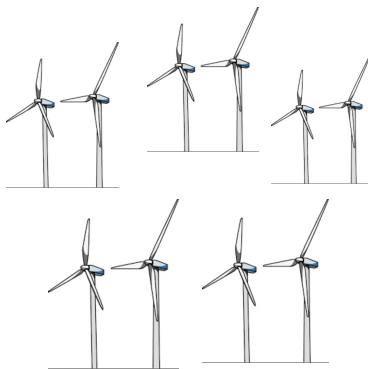
支笏洞爺国立公園・ルスツリゾート周辺の雄大な景観が超大型風車建設計画により破壊されようとしています。



スキー場より洞爺湖を望む

加森観光は総合リゾート施設「ルスツリゾート」を運営。スキーリゾートとしては世界的にも高評価を得ており World Ski Awards を受賞。ところが、その山岳スキー場 Mt. イゾラから 2.7km のところに、留寿都風力発電事業（4200kW、18 基）計画が進行中です。羊蹄山を眺望できる 360 度の雄大な景観が破壊され、隣接する洞爺湖町では、湖畔温泉街や湖周辺の展望台からの景観も損なわれます。世界に誇れる北海道の自然景観が、一事業者によりおとしめられようとしている現実を学びます。

- ◆ **時間** 2019年4月13日（土）
10時～12時
- ◆ **場所** 石狩市花川北コミュニティセンター
（石狩市花川北 3・2 ☎0133-74-6525）
- ◆ **講師** 長谷川勝氏（加森観光株式会社 開発室室長）
- ◆ **費用** 300円（資料代ほか）



ルスツリゾートスキー場マップ（左端 Mt. イゾラの南東 2.7km に高さ約 160m の風車 18 基が建設予定）

主催・問い合わせ：石狩湾岸の風力発電を考える石狩市民の会
安田（090-6211-1602）

<http://windturbine.lbcc-alumni.jp/index.shtml>